

民俗事例からみる考古資料

～暮らしのなかの祈り～

現在の私たちの祈りの場面を振り返ってみると、遺跡から出土した様々な祈りの儀礼に用いたものを思い浮かべることがあります。

民俗事例をそのまま考古資料と結び付けられるわけではありませんが、流し雛や大祓、関札、絵馬などの事例から、儀礼にこめられた願いを想像してみたいと思います。

- 1 開催日時 令和6年11月16日(土)
午後1時30分～午後3時
- 2 会場 鳥取県埋蔵文化財センター2階研修室
※オンライン聴講もできます。
- 3 講師 原島 知子(鳥取県埋蔵文化財センター係長)
- 4 参加料 無料
- 5 定員 会場参加 25名、オンライン参加 定員なし
- 6 申込 事前にお申込が必要です。

(1) 申込期限

11月11日(月)午後5時までにお申し込みください。

(2) 申込方法

とっとり電子申請サービスでお申し込みください。

※会場参加の方で、とっとり電子申請サービスが御利用になれない方は、電話でのお申し込みもできます。

お申込はこちらから↓



会場参加



オンライン参加



鳥取県埋蔵文化財センター

鳥取市国府町宮下1260番地

電話 0857-27-6711